

1 調査名称：外環と周辺のまちづくりに関する調査委託
(調査名：平成24年度外環周辺の都市計画道路に関する調査委託)

2 調査主体：東京都

3 調査圏域：東京都市圏

4 調査期間：平成13年度～平成25年度

5 調査費：4,559,000円

6 調査概要：

東京外かく環状道路（以下、「外環」という。）は、平成19年4月に高架方式から地下方式に都市計画が変更され、平成21年5月には、関越道から東名高速までの約16kmについては事業化された。

本調査は、外環本線の地下化を踏まえ、外環の地上部街路である外環の2及び外環に関連する道路について、その検討に必要な調査を実施するものである。

I 調査概要

1 調査名

平成 24 年度外環周辺の都市計画道路に関する調査委託

2 報告書目次

第 1 章 業務概要

第 2 章 「話し合いの会」の提示資料作成のための調査・検討・提案

第 3 章 「話し合いの会」の提示資料作成

第 4 章 「話し合いの会」運営の補助

第 5 章 「地上部街路のあり方（複数案）」公表に伴う提示資料の作成

第 6 章 関係機関との調整資料の作成

3 調査体制

該当なし

4 委員会名簿等：

該当なし

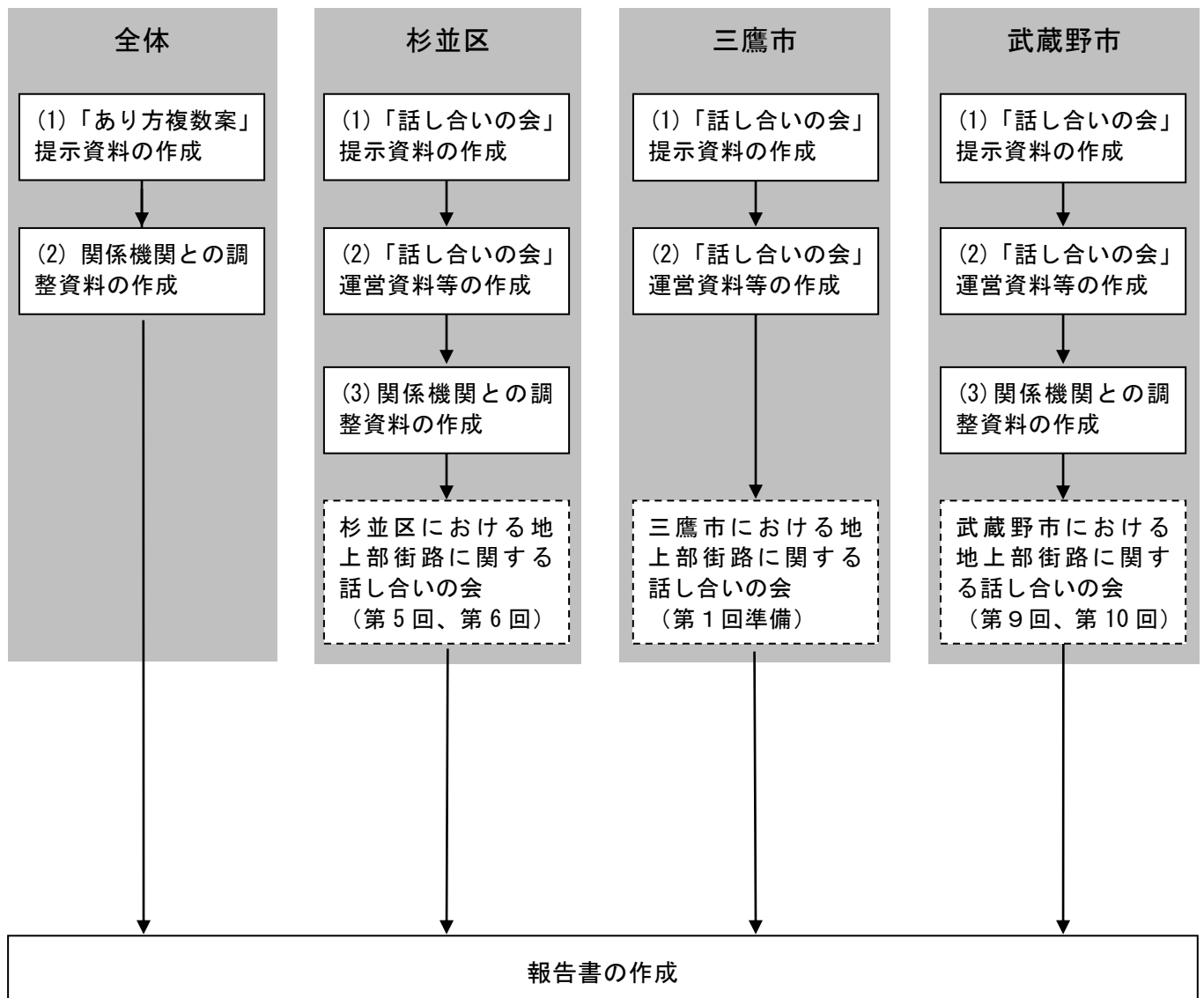
II 調査成果

1 調査目的

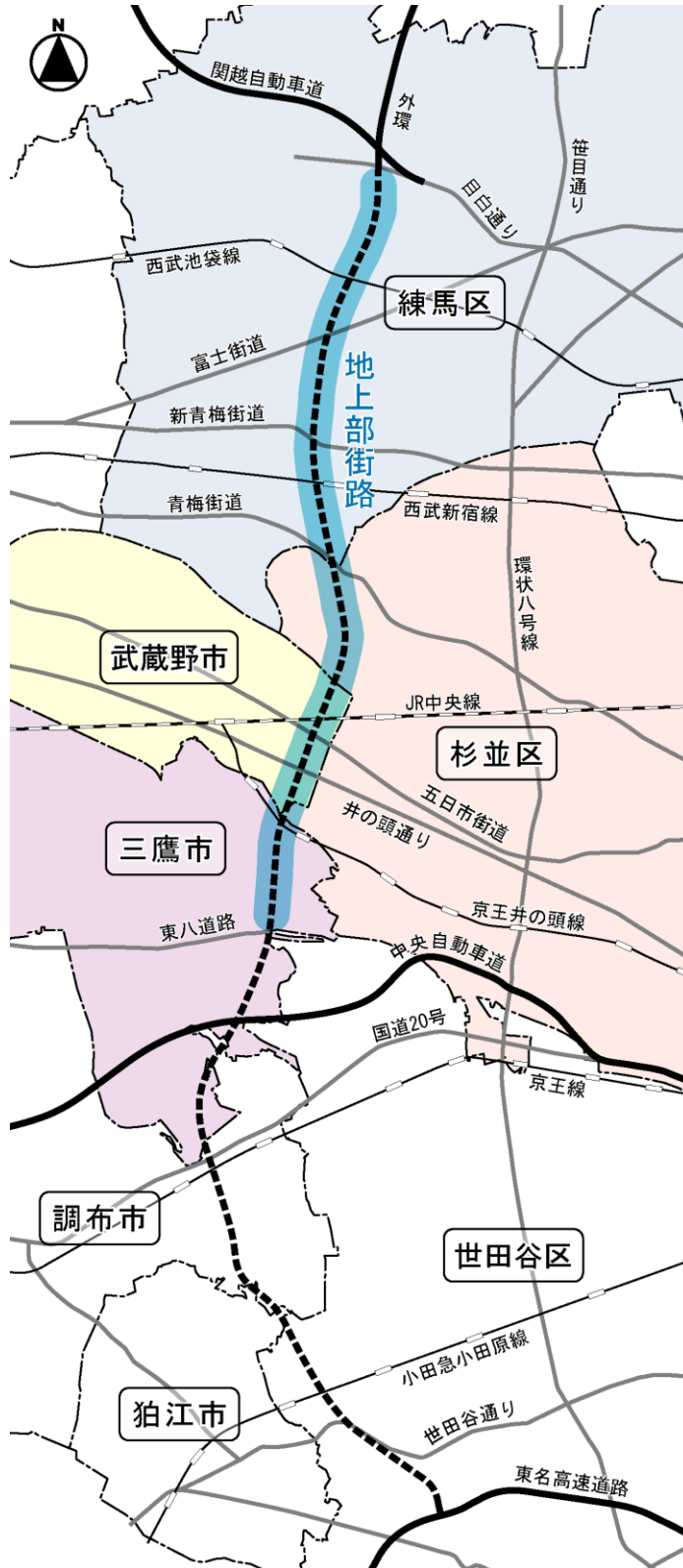
東京外かく環状道路（以下「外環」という。）は、平成19年4月、高架構造から大深度地下を活用した地下構造に都市計画を変更した。また、外環の地上部街路である外環の2は平成19年に環境・防災・交通・暮らしの4つの視点で、この街路の必要性やあり方などについて、広く意見を聴きながら検討を進め、都市計画に関する都の方針をとりまとめていくこととしている。

本業務は、外環の周辺都市計画道路について、調査・検討を行うとともに、関係機関との調整、住民説明に必要な資料を作成するものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図



4 調査成果

(1)「話し合いの会」の提示資料作成

東京都が行う沿線区市等との協議を踏まえ、「話し合いの会」に提示するための資料の原稿を作成した。

表1「話し合いの会」の提示資料

地区	資料内容
杉並区	杉並地域に関する現状・課題データ集
	地上部街路に関する必要性(整備効果)のデータについて (杉並区版)
	地上部街路整備による影響データについて (杉並区版)
	地上部街路の代替データについて (杉並区版)
武蔵野市	地上部街路に関する必要性(整備効果)のデータについて (武蔵野市版)
	地上部街路整備による影響データについて (武蔵野市版)
	地上部街路の代替データについて (武蔵野市版)
三鷹市	地上部街路に関する話し合いの会の進め方等について

(2)「話し合いの会」運営の補助

「話し合いの会」の各回に必要な説明原稿等を作成した。

また、東京都が貸与する議事録を参考に、「話し合いの会」の各回で出された意見を集約・整理するとともに、整理された事項に関して、必要性やあり方の検討に必要なデータ等に反映させた。

表 2 「話し合いの会」運営会議資料等

地区	対象とする 話し合いの会	資料内容			
		データ整理	説明原稿	PPT原稿	議事要旨等
杉並区	第5回	○	○	○	○
	第6回	○	○	○	○
武蔵野市	第12回	○	○	○	○
	第13回	○	○	○	○
三鷹市	第1回	○			

(3)「地上部街路のあり方（複数案）」公表に伴う提示資料の作成

「地上部街路のあり方（複数案）」公表に伴い必要な資料等を作成した。

表 3 「地上部街路のあり方（複数案）」公表に伴う提示資料

分類	対象	資料内容
広報資料の作成	練馬区	・効果の概要(案) ・都市計画の方針に関するパンフレット(案)

(4)関係機関との調整資料の作成

「話し合いの会」の事前に沿線区市等との調整を行うための資料を作成した。
資料は、(1)で示した「話し合いの会」での提示資料の他に以下を作成した。